舅ヶ島海岸は、岩がちな海岸線と美しい青緑色の海で知られています。足まで浸かるのにも泳ぐのにも魅力的な浅瀬です。舅ヶ島海岸が有名な理由のもう一つは、すぐ沖合にある小島です。小島は平たい岩場の通路で海岸と繋がっています。

平たい岩場は、五島列島を形作った歴史を思い起こさせます。主に砂岩と泥岩の層から成る岩場は、長年かけて堆積し、列島の下に横たわる五島層群を成すに至りました。岩場は五島層群の表層であり、波風による長期の侵食を受けたことにより露出しました。

平たい岩場の表面には、サイなど大型動物の足跡が見られます。岩場がかつてぬかるんだ湿地としてユーラシア大陸と繋がっていた時代、その上を大型動物が歩いていました。岩で覆われたこの小島は、長崎県により自然環境保全地域に指定されています。